聖冏上人鑽仰御和讚

蓮 光 池 洋 作詞 松 濤 基 作曲 のびやかに = 60ぐらい X X X \times くーにーは たち 7 0) -11 わ ーせ じょーう おーしーえ 17 浄 -+: \mathcal{O} うー がーれ 3 さ んが しーちー書 ごー じゅ W ーう 中一こーう 名一 浄 十 は しょう げー い







ポイント注意

- ●曲を通じて、明るくお唱えしましょう。
- ●各節9小節目からの「転句部」は、特に歯切れよく躍動してお唱えします。

しょうげい しょうにん さん ごう 聖冏上人鑽仰和讃

蓮 池 光 洋 作詞

- 2 浄土の教え 受け継がれ 三国伝来 列祖伝 著書もあまたの 学徳僧 広がる念仏に 矢刺さるも (ゔ)しゅう 寓宗の声 くつがえす
- 3 三巻七書 五十五箇 祖師のみ教え 建て直し 念仏確立 五重の伝 くじゅしんでん 口授心伝の み教えを 八祖酉誉に 伝えらる
- 4 浄土中興 名は聖冏 名は聖冏 三日月六夜と 仰がれて 実りの秋の 月照らし 祭り楽しや 念仏衆 あまた集いて 今もなお